

2017-0504 「じょぶネタ！ワン・タイム・トーク」第77回

加藤さん、桜井さん、原田さん

笹崎の記事とりまとめ用未編集文字起こしメモです。自分用のため、誤字脱字、未整理、一部のみであることをご了承ください。音源ソースや詳細に関しては、以下をご覧ください。

http://jobneta.sasamedia.net/2017-0504_kato_sakurai_harada/

1.27

さくやひめプロジェクトの提供

2.26

ハートクリエイターの加藤千恵です。

2.31

ヒーリングセラピスト、ヨガ講師の桜井聖子です。

2.34

ミュージシャンの原田盾子です。

2.49

加藤：はーとクリエイター→心を想像するという意味。人の心の中には色々な思い、意識が存在しているんですけども、そのほぼ、無意識の意識がご自分をつくっています。ここを職人のようによりよくお手伝いをするのが私のお仕事です。宝石を削って綺麗にしていくみたいな。発掘作業みたいな

3.52

自宅サロンで、セラピーを行っています。（以下、業務説明）

5.11

桜井：ヒーリングセラピスト、ヨガ講師です。体の声を聴きながら、それをご本人に伝える事によってより自分自身が、健やかに生きて輝いていけるようにお手伝いをしています。

5.37

原田：作曲、演奏活動の傍ら、スタジオもやってまして、こちら、音楽とダンス両方を取り入れて、レッスンをするんですが、プラットというスタジオです。来てくださる方が自分のパフォーマンスを見つけて行って欲しいなって思いまして、あらゆる方面から、体に関しては、筋トレ・柔軟、ヨガ、クラシックバレエ、そしてヒップホップ、そういうものを取り入れて、自分の体をより自在に使えるようになる、感じるようになっていくっていう、ことを目指してますね。そして音楽はボイストレーニングをやるんですけども、叫ぶってこともしながら、そして声楽的にちゃんと発生をするってことも、学びながら、自分の声に気づいていくというか、そして生ピアノで歌ったり、踊ったり、という形でパフォーマンスを楽しむという

6.43

加藤業務説明

8.49<3人の出会いの経緯>

私達はママ友です。子供たちの歳が一緒。幼稚園と小学校ね。

9.29<一緒に活動するようになった経緯>

加藤：大変、この二人に興味を持ったんです、私が。面白いものを持っている、特に聖子は「面白い！この人、なにか、ほかの人が持っていない物を持っている」

11.00<原田さんは加藤さんと出会う前は全然違う仕事をしていた>

まあ、あの、お金のため。

12.39<原田盾子さんのリクエスト曲紹介>

14.05<5月27日のイベント紹介>

聖子：愛と命のバトン おじいちゃんからの贈り物 というお話を開催します。

<http://ameblo.jp/tenshinokyuusoku/entry-12262130315.html>

紙芝居のように絵をスライドで見せながら、朗読を聞いて、そして盾子の音楽で、すごく感動と心温まるお話会になっております。千恵の描いた絵とつくったお話（創作）

聖子：主人公のちーちゃんという女の子とおじいちゃんの心温まるお話なんです。

16.13

対象は万人向けなんですけれども、愛するってということがどういうことか、というところが一番伝えたいところなんです。私のおじいちゃんというのはすごく愛深い方で、無償の愛を私に与えてくださってんですね。子育てしている最中のお母さん、どうやって子供を愛したらいいか、ということはずごく具体的にわかんと思いますし、子どもの時にすごく傷ついた経験がある方に、あなたは決して何も悪くない、ということ伝えたいんですね。これが大きな二つのメッセージになりますね。

17.15

イベント開催要

18.07

問合せ先電話**080-1849-6253** 子育てsalon心満（ここみ）

19.56<過去の感想>

中学生の女の子とかが泣いていたりとか、子育て中のお母さんが感極まって泣いていたりとか、皆さん、感動してくださいますね。

（以下省略）

23.48

3人の活動名をなかなか決められなくて、3人の女性なのでキャッツアイとかね(笑)キャッチフレーズというのが「あななの傷ついた心を盗みます」にしようかと思ったんだけどね、